

## 未来志向の目的論！

「もっと勉強しておけば良かった」 「あの時のミスが」  
 「あのときから自分はこうなった」 「あの人のせいで」と過去を悔やみ、  
 自分を責めたり、他人を責めたりして前へ進めない人がいます。

過去



未来

試合になぜ負けたのか？ なぜ成績が悪かったのか？ と悪かった原因になるところばかりを考えているから前に進めない。・・・（過去志向の原因論）といいます。  
 完璧な人はいません、気持ちを切り替えて**何のため（目的）に勉強しているのか？**  
**何のため（目的）に練習しているのか？**を自問自答しながら未来に進む。・・（未来志向の目的論）といいます。

過去は変えられない  
 未来と自分は変えられる

子どもの成長は楽しみなもの、しかし、心配の種でもあります。  
 どんな子に育つんだろう。どんな未来が待ち受けているのだろう・・・。と考えてしまいます。

また、子どもたちの失敗は親にとっても大きな心配事にもなりますが、子供たちの成長を望むのなら任せることが大切です。多くの経験を積ませ、失敗しても前進する力を付けてもらいたいと思います。

『 七転び八起き 』の力

引用です

「子育て」の本からの

子育て四訓

青年は目を離せ  
 心を離すな  
 少年は手を離せ  
 目を離すな

幼児は肌を離せ  
 手を離すな  
 乳児はしつかり  
 肌を離すな